

ニューノーマル時代にピッタリ☆  
気軽に歩ける♪人気さんぽ本の第二弾

ひとりが楽しい！近場でうれしい！

好評の東京版に続く第二弾！『横浜・鎌倉半日さんぽ』発売

～1・2時間程度で歩ける神奈川のくベストオブベスト>おさんぽコースを40紹介！～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：千代田区麹町、代表取締役 清水康史、以下昭文社）は、さんぽの達人清野 博氏を著者に迎えた散歩本『横浜・鎌倉半日さんぽ』を、2021年8月25日より発売しますことをお知らせいたします。

本書は昨年11月に発売し好評の『東京半日さんぽ』に続くシリーズ第二弾となります。第一弾同様、王道過ぎない、隠れた横浜・鎌倉、湘南エリアの楽しさを再発見、というコンセプトの下、定番コースとはひと味違う、大人のための散歩ガイドに仕上げました。

)) 本書の特長 ((

本書は1～2時間くらいで回れるコースを厳選。コースを少し離れて気ままに立ち寄っても半日で気軽に、そして、お金をかけずに楽しめるっておきの散歩コースを40ご紹介しています。

休日に、歩いて、見て、知って、ちょっぴり心がリッチになるプチ徒歩旅行ガイドの決定版です。

ポケットに入る新書判の判型で、持ち運びも楽。仕事でも遊びでもちょっとした用事の際も、ページをめくればたちまち素敵なおさんぽが始まります♪



|| 著者プロフィール

清野 博 (せいの ひろし)

昭和22(1947)年、山形市生まれ。業界紙編集者などを経て、フリーのライター、編集者として活動。

趣味は散歩と蕎麦屋めぐりと電車。都内全線・全駅踏破をはじめ、路傍の樹木や石碑にまで精通し、知られざる町の歴史と魅力を語らせたらとどまることを知らない。

著書に『東京半日さんぽ』『忘れられたランドマークー根岸競馬場一等スタンドー』がある。



<赤レンガ倉庫から山下公園へ>

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当：竹内、張  
TEL：03-3556-8124 | FAX：03-3556-8164

昭文社ホールディングスホームページ

<https://www.mapple.co.jp/>

)) 主な掲載コース・コラム例 ((

|| 第一章 川と海の風景を歩く

- 赤レンガ倉庫から山下公園へ [桜木町～山下公園]
- 金沢八景から野島公園へ [金沢八景～野島公園]
- 横浜港シンボルタワーに行く [本牧埠頭～山下公園] (ほか)

|| 第二章 開港時の横浜に出会う

- 山手の西洋館と港の見える丘公園・ワシン坂 [山手]
- 村雨橋・瑞穂橋、神奈川台場跡へ [東神奈川]
- 神奈川宿の領事館跡をたどる [神奈川新町～神奈川] (ほか)

|| 第三章 私鉄沿線ひと駅さんぽ

- 日吉と綱島の憩いの公園からかつての温泉街を歩く [東急東横線/日吉駅～綱島駅]
- トンネルに近い駅を出て野毛山への坂を上る [京急線/日ノ出町駅～黄金町駅]
- 横浜駅西口、発展の軌跡 畠山重忠の二俣川の戦いの跡 [相鉄線/鶴ヶ峰駅～二俣川駅] (ほか)

|| 第四章 知られざる鎌倉の道を歩く

- 和田塚から由比ガ浜・一ノ鳥居へ [和田塚～由比ガ浜]
- 90年ぶりに復興した山門 [英勝寺～白水荘跡地]
- 頼朝を訪ねて金沢街道へ [金沢街道～鶴岡八幡宮] (ほか)

|| 第五章 知らない町を歩きたい

- 「花月園」遊園地跡から總持寺へ [鶴見]
- 金沢文庫と称名寺、海の公園へ [金沢文庫～金沢八景]
- 三溪園から神奈川臨海鉄道へ [本牧～桜木町] (ほか)

|| COLUMN

- 葉山の朝市から森戸海岸へ
- 鎌倉の切通し
- 横浜はじめて物語
- 鎌倉の<山>を楽しむ

)) 商品概要 ((

商品名 : 『横浜・鎌倉半日さんぽ』  
 体裁・頁数 : 新書判、本体 256 頁  
 発売日 : 2021年8月25日  
 全国の主要書店・一部コンビニエンスストアで販売  
 定価 : 1,210 円 (本体 1,100 円+税 10%)  
 出版社 : 株式会社 昭文社



<神奈川宿の領事館跡をたどる>



<横浜駅西口、発展の軌跡 畠山重忠の二俣川の戦いの跡>



<COLUMN 「葉山の朝市から森戸海岸へ」>